

# リーブラ便り

2010年12月 VOL. 20



リーブラのマークは、「男女平等」の願いをこめた「てんびん座（リーブラ）」をモチーフにしています。

## 目次

1. ジェンダー不平等指数とは？
2. リーブラフェスティバル2011開催！
3. 講座案内
4. 講座実施報告
5. リーブラ創立30周年
6. 平成23年度 学習活動支援  
・パワーアップ事業決定
7. 運営協議会
8. 心のサポートルーム便り
9. 男女平等参画情報

★別紙 12月の新着図書ご紹介

## ジェンダー不平等指数とは？

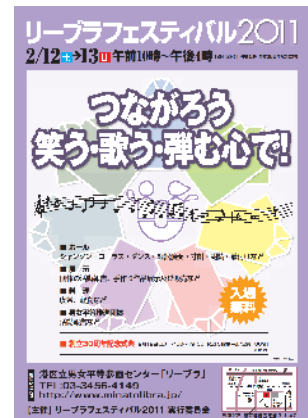
UNDP（国連開発計画）は11月、人間開発報告書で、男女間の不平等を明らかにする「ジェンダー不平等指数（GII）」を発表しました。それまで用いられてきたGDI（ジェンダー開発指数）およびGEM（ジェンダーエンパワーメント指数）という2つの指標に代わるものとして、今回初めて導入されました。

GIIは、リプロダクティブヘルス、エンパワーメント、労働市場の3つの側面、5つの指標によって、ジェンダー平等度を数値化したもの。日本のGIIは38カ国中12位でした。

社会に不平等が生まれる大きな原因の一つは、女性が不利な立場におかれることであるとして、GIIは男女間に存在する不平等を明らかにしています。

人間開発報告書本文など詳しくはUNDP東京事務所HPへ  
<http://www.undp.or.jp/hdr/global/2010/index.shtml>

リーブラフェスティバル  
2011  
2月12日（土）  
13日（日）  
開催！



## リーブラフェスティバル 2011開催！

毎年恒例のリーブラフェスティバル。登録団体が日頃の活動の成果を発表する、年に一度のイベントです。展示部会37団体、料理部会4団体、ホール部会16団体にエントリーいただきました。参加団体の皆さんは、作品制作や練習に力をそいでおられることと思います。

本年度のフェスティバルは「参加者の手による運営」を目指し、実行員会が会議を重ね、さまざまな事項を検討してきました。その一つが「参加確認書」の提出依頼です。長年つづいてきたフェスティバルですが、改めて参加の趣旨・目的を参加団体の皆さんに書いていただくことで、フェスティバルの意義と目的の共通認識をもっていただくよう取り組みました。

またリーブラは創立30周年を迎えます。2月12日には、長年リーブラで活動してこられた方に敬意を表し記念式典を行う予定です。

## 大学生企画「尊重し合うコミュニケーション」

今年度リーブラで7日間のインターンシップ(就業体験)を行った、さまざまな大学に通う9名の学生が、フェスティバルの期間中に「尊重し合うコミュニケーション」をテーマにした事業を実施します。学生たちは、リーブラで学んだこと、気づいたことの中から、アサーティブ（自己主張）をテーマに取り上げて、相手も自分も尊重し合うコミュニケーションについて参加者と共に考えるワークショップを行います。テーマに関心のある方、学生と共に考えたい方など、多くの方々のご参加をお待ちしています！

※座談会もあります。

日時：2011年2月12日（土）

13:30～15:30

場所：リーブラ2階

消費者センター会議室

定員：20名

申込：電話、メール、FAXでリーブラまで

フェスティバルのポスター、パンフレットは窓口で配布中です。HPもご覧ください。

男性向け介護入門  
一介護の知恵と心得

2011年  
1月13日(日)

男性向け介護入門  
介護の知恵と心得

社会の高齢化・少子化に伴い、多くの人が介護者として活躍する機会が増えてきています。一昔前とは異なり、介護者の中には女性が増えてきています。そこで、介護者としての心得について学びたい。

介護者の意識、高齢者・障害者の生活に寄り添う姿勢、介護現場から学ぶこと、介護について学ぶこと、介護の心得について学ぶこと、介護の心得について学ぶこと。

40年以上福祉と子育ての経験を持つ山本勝美さんと、20年以上ヘルパーとして介護現場を見つづけている白崎朝子さんの体験と視点から、男性が介護するときの問題を一緒に考えてみませんか。

◎日時：2011年1月23日(日) 14:00~16:00  
◎講師：山本勝美さん、白崎朝子さん  
◎会場：港区立男女平等学習センター 4階 集会所  
◎参加費：無料  
◎対象：どなたでも  
◎保育(無料)：1歳から未就学児まで  
◎要予約  
◎保育の申込みは2011年1月7日(金)まで

申し込み方法  
電話・FAX・窓口にて  
(電話にてお問い合わせ)

日程：2011年1月23日(日)  
時間：14:00~16:00  
場所：4階 集会室3  
講師：山本勝美さん  
白崎朝子さん  
参加費：無料  
対象：どなたでも  
保育(無料)：  
1歳から未就学児まで  
※要予約  
保育の申込みは2011年1月7日(金)まで

高齢化・少子化の現在、誰でも介護に関わる可能性があり、すでに介護者の3人に1人が男性です。

40年以上福祉と子育てのカウンセラーを務め、父親の介護経験を持つ山本勝美さんと、20年以上ヘルパーとして介護現場を見つづけている白崎朝子さんの二人の体験と視点から、男性が介護するときの問題を一緒に考えてみませんか。

ふらっとリーブラ1月  
映画の巻  
『女工哀歌』

2011年1月12日(水)

ふらっとリーブラ  
映画の巻

中国のジーンズ工場に密着した2005年制作のドキュメンタリー。工場で働いている10代の少女たちの日常生活に迫ります。日本に住む私たちに身近なジーンズがどのように作られているかがわかります。

◎日時：2011年1月12日(水) 14:00~16:00  
◎会場：港区立男女平等学習センター 4階 学習室E  
◎参加費：無料  
◎対象：どなたでも  
◎保育(無料)：1歳から未就学児まで  
◎要予約  
◎保育の申込みは2011年1月7日(金)まで

日程：2011年1月12日(水)  
時間：①14:00~16:00  
②18:30~20:30  
※上映後、歓談する時間を設けます(自由参加)  
場所：3階 学習室E  
上映映画：『女工哀歌』  
(アメリカ、88分)  
事前申込：不要  
※保育が必要な方は要予約：  
1歳から未就学児まで  
※保育の申し込みは、2010年12月28日(水)まで  
＜映画紹介＞

中国のジーンズ工場に密着した2005年制作のドキュメンタリー。工場で働いている10代の少女たちの日常生活に迫ります。日本に住む私たちに身近なジーンズがどのように作られているかがわかります。



平成22年度学習活動支援事業  
港区まちづくり区民円卓会議  
結婚・離婚・再婚  
一自立した一生を送るために一

港区まちづくり  
区民円卓会議  
～自立した一生を送るために～

2月5日(土)午後1時30分  
港区立男女平等学習センター  
講師：2階 消費者センター会議室

結婚  
離婚  
再婚

講師：吉岡睦子弁護士

結婚・離婚・再婚、それぞれの場面に遭遇したときに起こりうる課題に、時に必要な法律の知識を学びませんか。

日程：2011年2月5日(土)  
時間：13:30~16:30  
場所：2階消費者センター会議室  
講師：吉岡睦子さん(弁護士)  
参加費：500円  
対象：どなたでも  
定員：先着30名(要予約)  
申込：FAX・メールにて受付  
申込先：みなと21:女の議会  
FAX 03-3472-5787  
minami373@kmd.biglobe.ne.jp  
※保育が必要な方は要予約：  
2歳から未就学児まで  
※保育の申し込みは、2011年1月29日(土)まで  
問合せ先：080-4354-3710(南)

年間20万件以上も発生する離婚。多様化する結婚の形・結婚って？ 家族って何だろう？ 結婚・離婚・再婚、それぞれの場に遭遇したときに起こりうる課題に、時に必要な法律の知識を学びませんか。

リーブラ主催「男性学講座」報告

12月4日(土)に、リーブラ主催で講師に田中俊之さんを迎え、男性学講座「オトコはつらいよ!？」を開催しました。

男性が男性であるがゆえに抱えてしまう問題を扱う男性学に関心を持ったのは、やはり男性が多く、当日の参加者の8割が男性でした。

男性学について初めて知ったという方も多く、アンケートでは「新しいことが聞けて良かった」「初めてのテーマだったが、興味深く聴講した」「回数を重ねてほしい」などの意見が寄せられました。

男性・女性が性別役割意識や分担、それを前提とした社会の慣習や制度などによって抱えてしまう問題をどのように解消し、性別に関係なく多様な生き方ができるかを、みなさんと一緒に考えていきたいと改めて思いました。



## リーブラ主催講座 「女性のための 離婚のイロハ」報告

11月6日(土)、女性のためのなんでも相談会「なないろCafe」との協働企画、法テラス東京共催、社団法人東京都助産師会後援により「女性のための離婚のイロハ—早めの相談は良い結果に一—」を開催しました。

1部は相談会、2部は離婚調停朗読劇と弁護士角田由紀子さんの講座で、1部・2部ともに予想を超える多くの方が参加されました。アンケートにも、「相談がとても役に立った」「劇にしたことで分かりやすかった」「知識をつけることが大事だと思った」「これからも相談会、お芝居、講座の三つ揃いの企画を続けてほしい」など、肯定的な感想が多数寄せられました。昨今の離婚率の増加と離婚に伴う家族や子どもへの影響を踏まえて企画しましたが、本講座により、離婚に関する法律知識の提供と、深刻な状況になる前に専門相談機関を利用する必要性を皆さんに伝えることができたと思います。今後もリーブラでは、多くの方々にエンパワーメントできる講座を企画していきたいと考えています。

## リーブラ特別展示 「女性に対する暴力をなくすため 私たちにできること」報告

2010年11月6日(土)~11月25日(木)リーブラ3F廊下・学習室Eにて「女性に対する暴力をなくすため私たちにできること」を開催しました。

リーブラ登録団体、他施設などにご参加いただき、作品やポスター、解説パネルや活動紹介を通して、「女性に対する暴力をなくす」という強いメッセージを発信することができました。

写真は、11月10日(水)開催した「ふらっとリーブラ11月作品製作の巻」にて、参加者のみなさまと「女性に対する暴力をなくす」思いを込め作製したクリスマスツリーです。木の枝やどんぐり、まつぼっくりなどの自然の素材、使わなくなった布や紙袋などの廃材を使用して作りました。



ふらり11月のクリスマスツリーの作製をサポートしてくださった(左から)林さん、菅野さん。ありがとうございました!

展示に設置したメッセージボードには来場の皆様から、「世界中の女性が強く生きられるよう願います」「愛をもって個を認め合えたらもっと生きやすくなるのかな。互いを想い合えたら」「人は誰もがみな自由であり、支配も抑圧もされてはならない」など心の込められた強いコメントが寄せられました。

今回の展示を通し、「女性に対する暴力をなくすため私たちにできること」はまず知ること、そして共に考え、そして行動することなのではないかと、体感しました。リーブラは、港区における男女平等参画拠点施設として、これからも皆様と共にメッセージを発信していきたいと思っています。



押花絵画「愛のパーブルリボン」を作製された雅象彩絵高輪支部藤原さん→

普段から「愛」をテーマに創作活動されている藤原さんの「暴力には愛しかない」という強い思いが表現された美しい作品です。リーブラ3F交流コーナーに現在も展示中です。是非ご覧ください。



## 婦人会館から男女平等参画センターへ 30年を世相とともに振り返る

1950年代半ばから70年初頭は、いわゆる戦後の高度経済成長期。日本は戦後の貧しさから物質的な豊かさを楽しむ時代になりました。男性は終身雇用制度、長時間労働が当たり前になります。この労働形態をサポートする形で女性には主婦として家庭に入り、家事・育児を担当するという性別による役割分担が制度・慣行上固定化していきます。

1980年「婦人会館」がスタートした当時、日本の経済は安定成長の時代でした。当時のニュースを見てみると、日本の自動車生産台数が世界一になる、銀座で男性が1億円を拾う、など景気の良い話が並びます。任天堂が初の携帯ゲーム機「ゲーム&ウォッチ」を発売するなど、現在のゲーム隆盛時代の幕開けでもありました。

「女性センター」と名称を変えた1995年はバブルも崩壊し、マイナス成長の時代。年明け早々

の、阪神・淡路大震災さらに3月には「地下鉄サリン事件」が発生。これまで経験したことのない底知れない不安を感じた年ではなかったでしょうか。

企業の収益悪化による所得の伸び悩みから、専業主婦が仕事を求めて働くようになります。センターの講座でも「働く女性」とか「介護」というテーマが見え始めます。

2000年「男女共同参画基本計画」が閣議決定。2001年には「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」が施行され「仕事と子育ての両立支援施策の方針について」閣議決定されます。「少子高齢化」が徐々に深刻な問題として捉えられるようになります。このような社会状況の下で2002年「港区立男女平等参画センター」となるわけです。



### 30周年イベント準備中

既に皆様にお知らせしていますが、創立30周年を記念した式典の準備が着々と進行中です。

きっかけは、運営協議会のメンバーの中から30周年を是非お祝いしたい—との声が上がったのがスタートでした。有志が集まり、アイデアを出しました。

お金をかければきりが無い式典ですが、リーブラに関わっている人たちが力を合わせてリーブラらしい、暖かい式典にしようと、がんばっています。

式典では永年活動の皆様(15年以上活動を続けてこられた皆様)に敬意を表したいと考えています。区内外からの来賓もお招きできるよう、現在準備中です。

2月12日(土)。フェスティバル開催中の夕方5時よりスタートです。詳しくは次号でお知らせします。たくさんの方々のご来館をお待ちしています。



## 平成23年度実施分 学習活動支援事業 パワーアップ事業 決定!

11月5日、平成23年度実施分、学習活動支援事業・パワーアップ事業の審査会が行われ、以下の企画が採択されました。団体独自の特徴やネットワークを生かした企画が多く、さまざまな角度から男女平等をとらえ、学び、発信できるよう、リーブラも団体の皆さんとともに実施に向けて取り組んでまいります。

### 【学習活動支援事業】

- ①みなと21:女の議会：まちづくり区民円卓会議女性と政治 ～政策決定の場にもっと女性を～
- ②どんぐり：夫婦二人三脚でアジアの女性の地位向上に邁進する日々
- ③劣化ウラン廃絶みなとネットワーク：第2回 豊田直巳写真展とお話し会<ファインダーから見える子供たちの今>
- ④特定非営利活動法人 ヒューマンサービスセンター：ダンス・セラピー・ワークショップ
- ⑤特定非営利活動法人 男女平等参画推進みなと(GEM)：生きかた講座 40代から準備するお一人様の住まい方
- ⑥港マジック同好会：中高年の女性向けマジック入門コース

### 【パワーアップ事業】

- ①特定非営利活動法人 ヒューマンサービスセンター：「女から女へ、のこすもの、つたえるもの」
- ②特定非営利活動法人 男女平等参画推進みなと(GEM)：性暴力被害を防止するために～私たちができること～(2回連続講座)

## 運営協議会から

12月6日、運営協議会が開催されました。

### 【報告事項】

- ①フェスティバル進捗状況
- ②フォーラム企画運営委員会進捗状況
- ③11月の事業報告

### 【協議事項】

- ①新リーブラでの情報発信について(交流コーナー、機材関連)
- 新しく建て変わるリーブラには広い交流コーナーが出来る予定です。ご利用者のみなさんに心地よく、安全に使っていただくための構造や仕組みを協議しています。新しい発見や人と人がつながりをもてる場を創っていきたいと思っています。

## リーブラ相談室 心のサポートルーム 便り

リーブラ相談室には、女性・男性問わず、さまざまな年齢の方が相談にいらっしゃいます。「相談」というと堅苦しく感じる方も多いと思いますが、リーブラ相談室では、子育て中の母親同士の間人関係に関する悩みから、夫婦の問題、親子や親せき関係のトラブル、職場の問題、ご自身の生き方に関する事など、幅広くどのような相談もお受けしています。そして、相談員は、男女平等参画の視点からお話をうかがい、相談者のエンパワメントにつながるよう努めています。

面談での相談をご希望の場合は、相談室の開室曜日・時間に専用電話へ予約のお電話をお願いします。また、電話相談も受け付けています。

### <開室曜日・開室時間>

火曜日 16:00～20:00  
水曜日 10:00～16:00  
金曜日 10:00～16:00  
金曜日 18:00～21:00

### 相談室(専用電話)

03-3456-5771

## <男女平等関連情報> ～第3次男女共同参画基本計画～



12月17日に第3次男女共同参画基本計画が閣議決定され、その基本方針は、「男女共同参画社会の実現は、女性にとっても男性にとっても生きやすい社会をすることであり、政府一体となって取り組むべき最重要課題である。その目指すべきは、①固定的性別役割分担意識をなくした男女平等の社会、②男女の人権が尊重され、尊厳を持って個人が生きることのできる社会、③男女が個性と能力を発揮することによる、多様性に富んだ活力ある社会、④男女共同参画に関して国際的な評価を得られる社会である」とされています。

また、改めて強調している点として、①女性の活躍による経済社会の活性化、②男性、子どもにとっての男女共同参画、③様々な困難な状況に置かれている人々への対応、④女性に対するあらゆる暴力の根絶、⑤地域における身近な男女共同参画の推進、が掲げられています。さらに、これらを前提とした上で、①実効性のある積極的改善措置(ポジティブ・アクション)の推進、②より多様な生き方を可能にする社会システムの実現、③雇用・セーフティネットの再構築、④推進体制の強化、が今後5年間の計画期間において特に早急に対応すべき課題とされています。(基本方針や各分野の施策の基本的方向と具体的施策の詳細は、男女共同参画局のサイトで見られます) →<http://www.gender.go.jp/>

2010年12月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	④
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

○…講座      ×…休館日

年始は1月4日から開館します



男女平等参画センター「リーブラ」3～5階

発行元	港区立男女平等参画センター リーブラ
住所	〒108-0023 港区芝浦3-1-47
TEL	03-3456-4149
FAX	03-3456-1254
HP	<a href="http://www.minatolibra.jp/">http://www.minatolibra.jp/</a>
施設利用時間	月～土曜日 9:00～21:30 日曜日 9:00～17:00 *祝日はその曜日に合わせての開館となりません。
窓口受付時間	月～土曜日 9:00～20:00 日曜日 9:00～16:00
休館日	・年末年始(12/29～1/3) ・臨時休館日(2/6/20)

発行日:2010年12月20日